

わたしたちは、豊かな緑と水をまもり、潤いのある住みよい柏をつくるためにこの憲章を定めます。  
1. たがいに話し合っ、心のかよう明るい柏をつくりましょう  
1. 老人を敬い子どもを愛する、あなたがい柏をつくりましょう  
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう  
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう  
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう

広げようふるさとづくり市民の輪

発行/柏市 277 千葉県柏市柏五丁目10番1号 ☎0471-67-1111(大代表)

編集/秘書室広報広聴課 発行日/毎月1日・11日・21日

## 7月1日 南部運動場 オープン

### (仮称) 7日から6月市議会始まる



完成間近の(仮称)柏市南部運動場。多目的広場、ゲートボール場、2面の庭球場を備えます = 6月4日撮影

六月七日から同二十四日まで、十八日間の会期予定(別表参照)で、六月市議会が開かれています。今議会に提出された当初議案は、南部市民プール隣に七月一日、オープンする予定の運動場の名称を、「柏市南部運動場」とするなど十六件。そこで今号では、主な議案の概要を紹介いたします。



#### 6月市議会の日程

日	議事予定
7	議案上程
12	一般質問
13	一般質問
17	一般質問
18	一般質問
19	議案質疑
20	委員会
24	議案等採決

◇柏市国民健康保険条例の一部改正 地方税法と同法施行令の改正で、柏市国民健康保険条例の一部を改正するもので、その内容は①所得等の多い加入者に対する国民健康保険税の課税限度額を、二十八万円から三十五万円に引き上げようというもので、これによって、一億八百万円の増収が見込まれます②所得の少ない加入者に対する国民健康保険税の四割軽減について、これまで十九万円であった一人当たりの軽減の基準となる加算額を、十九万五千円に引き上げようというもので、これによって、軽減対象者の範囲が拡大します。

◇柏市総合運動場の設置及び管理等に関する条例の一部改正 逆井一四五番地(地図参照)に、多目的広場(二万二千九百一十一平方メートル)、ゲートボール場(六百八十八平方メートル)、二面の庭球場(二千二百九十五平方メートル)を備えた運動場が七月一日にオープンする予定です。そこでこの運動場の名称を「柏市南部運動場」とすること②運動場の庭球場使用料を、二時間以内で一般二百円・小中学生百円、マインクや拡声器など放送設備一式の使用料を、一回三百円にすること。これに合わせて、根戸の総合運動場の庭球場使用料を、八月一日から同様にするものです。

◇工事請負契約の締結 ①中原中の校舎新築工事Ⅱ鉄筋コンクリート造り四階建て、延べ面積三千六百八十一平方メートルの普通教室十五と特別教室八を設けること、五億五千万円の請負契約を締結しようというもので、中原中屋内運動場・格技場新築工事Ⅱ鉄骨造り平家建て、延べ面積一千七百七十九平方メートルの屋内運動場・格技場を設けること、一億四千四百四十万円で請負契約を締結しようというもので、③逆井中校舎増築工事Ⅱ鉄筋コンクリート造り四階建て、延べ面積八百四十二平方メートルの普通教室五と特別教室一を設けること、一億一千六百万円の請負契約を締結しようというもので、④大堀川左岸第二十九号雨水幹線工事Ⅱ根戸市営住宅下の延長百九メートルについて、二千三百五十万円(きよ)を設けること、一億六千八百九十万円の請負契約を締結しようというもので、

◇昭和六十年度柏市一般会計補正予算 昭和五十九年度一般会計の繰越金七億九千万円を財源に、土木費のうち排水整備事業(五億四千万円)と道路整備事業(二億五千万円)を計上したもので、補正後の昭和六十年度一般会計予算は、四百九十九億八千五百二十万円で、延べ面積一千七百七十九平方メートルの屋内運動場・格技場を設けること、一億四千四百四十万円で請負契約を締結しようというもので、③逆井中校舎増築工事Ⅱ鉄筋コンクリート造り四階建て、延べ面積八百四十二平方メートルの普通教室五と特別教室一を設けること、一億一千六百万円の請負契約を締結しようというもので、④大堀川左岸第二十九号雨水幹線工事Ⅱ根戸市営住宅下の延長百九メートルについて、二千三百五十万円(きよ)を設けること、一億六千八百九十万円の請負契約を締結しようというもので、



## 鈴木市長の市政報告

鈴木市長は、六月市議会の冒頭、当面する市政の重要な事項について、市政報告を行いました。主な内容は次のとおり。

○基本計画の見直し 五月十七日に開かれた総合計画審議会で、計画指標の人口、土地利用、財政の見直しなどについてご意見を伺いました。今後、更に各部門別計画の実質的な審議をお願いしていくことにしています。

○常磐線の輸送力増強 五月十五日に「常磐線輸送力増強・新線建設促進期成同盟」(会長・沼田武典知事)では、快速電車の十五両化、緩行電車の増発、常磐新線の早期建設を運輸省と国鉄に陳情したほか、同二十二日に総会を開き、沼田会長が常磐新線の建設推進に総力をあげると表明しました。市では常磐新線の市内通過を実現するため、更に関係当局との連絡を密にして実現を図るよう努力してまいります。

○北部地域を考慮する会を中心に、関係町会長と懇談会が開かれ、構想策定の要請がなされています。また市内プロジェクトチームも作業を進めていますので、地元意向を十分反映させるよう検討したいと思っております。

○大学附属病院の誘致 市では一部分を除いて、建設用地取得の事務手続きを進めているほか、開院に支障のないよう関連道路・下排水などの整備について、国や県などの関係機関と協議を重ねています。また東京慈恵会医科大学側では、今秋の着工を目指し病院施設など基本設備を整えたいと思っております。

○公害防止事業団の施行で高田地区に工業団地の造成工事が進められ、柏市工業団地協同組合が同団地を取得後、来年四月から操業開始の見込みです。

○環境関係 ①新清掃工場の用地Ⅱ候補地の最終選定を行っていますので、近

いつちに関係機関や地域住民にこれらの案を示し、ご理解とご協力をいただきました。いと思っております。水質浄化実験施設Ⅱの指導と補助で松ヶ崎香取台町会に、八月末完成予定で設けることにしています。

○柏駅西口周辺整備 都市計画道路未広・あけぼの線と常磐線に囲まれた地区の交通と防災面などを改善するために、市と地元町会で協議会を設けて進めていくことにしています。

○下水道事業 加賀・増尾・松野台地区の浸水を防ぐため、増尾雨水貯留施設が、梅雨期前に完成する見込みです。

○義務教育施設整備 柏第四中と光ヶ丘中の過大化を防ぐため、中原中校舎・屋内運動場・格技場の新設、逆井中の生徒増による校舎増築の議案を今議会に提案しており、また「(仮称)柏市南部運動場」は、七月完成を目指しています。

### お年寄り770人が参加

晴天に恵まれた六月二日、柏第三小学校で第七回シルバー運動会が開かれました。参加したのは、老人クラブと望陽荘、ひかり隣保館のお年寄り、七百七十人。

ボール送りやぎんぎん競争など八種目に、選手たちは快い汗を流しました。「くわえたパンが落ちてしまった」と途中で抜かれましたと、パン食いレースで二着になった選手は、大変残念そうでした。

ガッツポーズが決まった「パン食いレース」

### 市内で環境美化運動

六月二日、市内一斉に環境美化運動が行われ、路上や駅周辺などに散乱している空き缶や空き瓶などのゴミ、およそ三十五トンを回収しました。「ゴミゼロ」の願いをこめて毎年実施されているこの運動も今年で四回目を迎え、好天にも恵まれたこともあり、昨年を上回る三万三千人の市民が参加し、環境美化のために汗を流しました。

クリーンピクニックで汗を流す参加者

### 障害者の運動会開催

六月二日に柏市民体育館で、第八回柏市心身障害者(児)スポーツ大会が開かれました。

「似合いのカップル」は、障害者と健常者がペアを組み競うレース。紙袋に書きあがった「顔」に、笑い声が起こりました。アトラクションで演奏を披露した県立柏中央校吹奏楽部の生徒たちもレースに加わり、和やかなうちに大会は幕を閉じました。

笑い声が起こった「似合いのカップル」

# 市の「家計簿」を公開

## 一般会計 422億7300万円に

六月一日、市は昭和五十九年度下半期の財政状況を公表しました。この財政公表は、市の台所の晴れ曇り具合や市民の皆さんが納めた税金などがどのように使われているかなど、いわゆる「市の家計簿」を公表するもので、毎年六月と十二月の二回行われます。また、市水道部から昭和五十九年度下半期の業務状況も公表されましたので、併せてお知らせします。

## 前年度比で10%の伸び

昭和五十九年度の一般会計当初予算は三百九十八億三千五百万円でしたが、その後四回補正し、年度末の最終予算は、二十四億三千八百万円増えて四百二十二億七千三百万円になりました。前年度の最終予算に対し三十八億四千三百万円(一〇・〇%)増加しています。この結果、最終予算額に前年度繰越額九億一千八百八十二万一千円を加えた予算現計額は四百三十一億九千八百二十二万二千円になります。

### 別表1 一般会計の収支状況 (昭和60年3月31日現在)

431億9,182万1,000円	
歳入	収入済額 362億1,702万4,000円 収入割合 83.9%
歳出	支出済額 352億399万8,000円 支出割合 81.5%

### 科目別の収支状況<歳入> (単位:千円)

科目	予算現計額	収入済額	収入割合
1. 市税	25,802,647	25,144,047	97.4%
2. 市債	6,254,600	660,900	10.6
3. 国・県支出金	4,150,230	3,358,020	80.9
4. 繰越金	2,896,347	2,896,347	100.0
5. 諸収入	1,131,591	1,134,237	100.2
6. 地方交付税	300,000	359,695	119.9
7. その他	2,656,406	2,663,778	100.3
合計	43,191,821	36,217,024	83.9

### 科目別の収支状況<歳出> (単位:千円)

科目	予算現計額	支出済額	支出割合
1. 議会費	368,549	354,991	96.3%
2. 総務費	3,838,576	3,428,383	89.3
3. 民生費	6,436,278	5,674,800	88.2
4. 衛生費	4,035,952	3,498,606	86.7
5. 農林水産業費	406,029	264,885	65.2
6. 商工費	1,036,098	982,596	94.8
7. 土木費	11,163,997	7,440,712	66.6
8. 消防費	1,897,644	1,802,984	95.0
9. 教育費	9,513,689	7,858,634	82.6
10. 公債費	4,426,414	3,845,979	86.9
11. 諸支出金	51,592	51,428	99.7
12. 予備費	17,003	—	—
合計	43,191,821	35,203,998	81.5

### 予算現計額を市民1人当たりで見ると

昭和60年3月31日現在 人口(住民基本台帳)268,804人

歳入	歳出
市税 95,990円(59.7%)	土木費 41,532円(25.9%)
市債 23,268円(14.5%)	教育費 35,393円(22.0%)
国・県支出金 15,440円(9.6%)	民生費 23,944円(14.9%)
その他 25,983円(16.2%)	公債費 16,467円(10.2%)
計 160,681円(100.0%)	その他 43,345円(27.0%)
	計 160,681円(100.0%)

### 別表2 特別会計予算の収支状況 (昭和60年3月31日現在) (単位:千円)

会計名	予算計上額	繰越額	計	収入済額		支出済額	
				収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
国民健康保険事業特別会計	5,390,000	—	5,390,000	4,935,492	91.6	4,516,621	83.8
公益質屋事業特別会計	50,500	—	50,500	48,122	95.3	46,363	91.8
下水道事業特別会計	5,563,020	627,317	6,190,337	4,007,839	64.7	3,373,798	54.5
柏都市計画南柏駅東口土地区画整理事業特別会計	27,000	—	27,000	33,293	123.3	25,922	96.0
霊園事業特別会計	4,000	—	4,000	0	0.0	0	0.0
公設総合地方卸売市場事業特別会計	732,600	—	732,600	507,673	69.3	616,192	84.1
老人保健事業特別会計	4,121,040	—	4,121,040	3,943,382	95.7	3,634,693	88.2
計	15,888,160	627,317	16,515,477	13,475,801	81.6	12,213,589	74.0

## 下水道事業に62億円 7事業が特別会計で

昭和五十九年度の特別会計予算は、繰越額を含め最終的に百六十五億一千五百四十七万七千円に、収支の執行状況は別表2のとおりです。

国民健康保険事業・公益質屋事業・下水道事業・柏都市計画南柏駅東口土地区画整理事業・霊園事業・公設総合地方卸売市場事業・老人保健事業を行うため、七つの

昭和五十九年度の一般会計予算の執行状況を、「ふるさと柏」の創造を旨として策定された基本計画の七本の柱に沿って見ると、次のようになります。総額は、二百十九億三千四百八十八万円で、①調和のとれた都市環境をつくるために(都市基盤) 二十九億二千三百四十四万四千円、②自給自足の都市環境の整備、都市計画街路や公園の整備、樹木害虫の防除による緑化推進事業など、③快適な市民生活を営むために(生活環境) 五十七億六千三百三十七万七千円、④下水道整備、清掃工場施設整備、最終処分場の周辺対策、市営住宅の建設など、⑤市民の安全と健康を守るために(安全と健康) 十六億九千三百三十三万三千円、⑥東部消防光ヶ丘分署の建設などの消防施設整備、交通安全施設整備、予防接種や集団検診の経費、

### 別図 市有財産の現在高 (昭和60年3月31日現在)

土地	2,107,692㎡
建物	465,783㎡
積立金・基金有価証券など	6,221,044千円

土地: 市庁舎用地・校庭・公園など  
建物: 市庁舎・校舎・近隣センターなど  
積立金・基金有価証券など: 地域医療整備基金・みどりを守る基金など

## 年々増える借金

### 市債残高が446億円

市債残高の内訳は、一般会計では、借入金と市債発行して事業資金の一部に充てられています。昭和六十三年三月三十一日現在の市債残高は、年々増え続けて一般会計が三百三十六億九千二百二十五万五千円、特別会計が百十億五千二百一十三万三千円、合計四百四十六億六千九百八十八万八千円にもなっています。前年度に比べ三十五億六千六百四十五万八千円(八・七%)増加しています。

### 今後の「財政方針」

柏市の財政を取り巻く状況は、今後も引き続き大変厳しいものが見込まれており、見直しなど経費の削減と限られた財源の効率的な運用を図り、健全財政を堅持していくためには、市債や各種補助金などの財源の確保に努めなければならないと考えています。

市債残高の内訳は、一般会計では教育費が最も多く百五十四億七千四百円、以下土木費九十二億六千六百八十八万二千円、民生費三十六億九千四百四十二万五千円と続いています。また、特別会計では下水道事業債が百三億二千六百六十七万七千円で、全体の九三・四%を占めています。

なお、市有財産については別図のとおりです。

## ふるさとづくり219億円

昭和五十九年度の一般会計予算の執行状況を、「ふるさと柏」の創造を旨として策定された基本計画の七本の柱に沿って見ると、次のようになります。総額は、二百十九億三千四百八十八万円で、①調和のとれた都市環境をつくるために(都市基盤) 二十九億二千三百四十四万四千円、②自給自足の都市環境の整備、都市計画街路や公園の整備、樹木害虫の防除による緑化推進事業など、③快適な市民生活を営むために(生活環境) 五十七億六千三百三十七万七千円、④下水道整備、清掃工場施設整備、最終処分場の周辺対策、市営住宅の建設など、⑤市民の安全と健康を守るために(安全と健康) 十六億九千三百三十三万三千円、⑥東部消防光ヶ丘分署の建設などの消防施設整備、交通安全施設整備、予防接種や集団検診の経費、

⑦心の触れ合う地域社会を築くために(コミュニティ) 五億八千九百三十三万九千九百九十九円、⑧近隣センターの建設、ふるさとづくり活動補助金など

# 4億4千万円の赤字に

## 59年度の水道事業

### 60年度から料金を改定

市水道部から昭和五十九年度下半期の水道事業経営状況がこのほど報告されました。

業務の状況を見ると、昭和六十年三月三十一日現在の給水人口は二十三万一千七十九人で、前年度より四・〇三%増加し、普及率は

人口比で八五・七二%に。また、年間給水量は二千六百七十八万七千八百八十一立方メートルで、前年度と比べ五・三九%増えています。

さらに、経理の状況をみると、別表のとおり水道料金収入を含む収益総額は二十九億六千八百四十九万九千九百九十九円、前年度と比べ七・二〇%増加。一方、給水などにかけた事業費用の総額は三十四億四千六百四十七万九千九百九十九円、前年度比で六・〇六%増えています。

この結果、収支を差し引きすると、四億四千三百七十九万八千八百八十九円の純損失(赤字)が生じました。赤字の主たる原因は、北千葉広域水道企業団からの受水費の料金値上げと受水量が増加し続けていること、諸経費の高騰などによるものです。

赤字分は、前年度繰越利益剰余金と利益積立金で補充する予定ですが、二年続けて赤字経営を余儀なくされています。

### ■昭和59年度水道事業損益計算書

(昭和59年4月1日～同60年3月31日)

科目	金額(円)
①営業収益	2,821,040,307
②営業費用	3,091,924,909
③営業損失(②-①)	270,884,602
④営業外収益	139,808,743
⑤営業外費用	309,404,120
⑥経常損失(③-④+⑤)	440,479,979
⑦特別利益	0
⑧特別損失	3,318,480
⑨当年度純損失(⑥+⑦+⑧)	443,798,459
⑩前年度繰越利益剰余金	194,796,177
⑪当年度未処理欠損金(⑨-⑩)	249,002,282

## 仲間たち

### 柏市消費生活モニター00Bゆかり会



消費生活モニターの経験を生かし、熱心な話し合いを展開する会員の皆さん

「低温殺菌牛乳」や「有機農産野菜」といった言葉がポンポン飛び出します。(こは、フア 田中多津子さん)の例が進行

「ゆかり会は昭和五十八年七月に発足した消費生活についての学習グループ。会員二十六人は、全員が市の消費生活モニターの経験者です。入会の動機を尋ねると、皆さん「家庭とのつながりが深く、モニター経験で得た事柄をもっと勉強したかったから」との答え。言葉のとおり、食品添加物や合成洗剤など商品知識の習得に努めています。

学んだ知識を「講義する」のではなく、日常の会話の中に生かすことができるのも、主婦のグループの強み。」「ボーナス時期には、悪質な訪問販売について近所の奥さんと話をすると「私も」と、そのコツを教えたりしていました。

一方、ある製品が良いとわかりながらも、「手近にないこと」や高価なために問題品を使ってしまつ」との悩みもチラリ。

しかし、「手作り食品や化粧品へも挑戦したい」と夢を語る意欲満々のグループです。

## ふれあい

### ●求めています

◇ボランティア「しの竹サークル」会員 毎月第三金曜日午後7時から同8時半まで、柏公民館で活動しています。見学会やハイキングなどを通じて障害者と交流をします。会費は年額で、社会人三千円・大学生千円。熱意のあるかたならどなたでもどうぞ。問い合わせは、大和田さん(電話43-1516四)午後8時以降)へ。

◇「東葛シャシオン愛好会」会員 シャシオンの好きなかたや、これからシャシオンを聞こうかなと考えているかた、愛好会へ入会しませんか。入会希望のかたは、はがきで〒277 柏市豊四季三九一-一野尻健夫方 東葛シャシオン愛好会事務局へ。問い合わせは小川さん(電話89-248八)午後7時以降)へ。

◇ママさんソフトボール「フォレスト」会員 毎週火曜日と木曜日の午前9時半から正午まで、酒井根グラウンドで練習しています。入会金五百円、会費は月千円。女性ならばどなたでも。青空の下で思い切りプレーしませんか。詳しくは、原さん(電話72-156九)へ。

◇「ペン習字」ささなき会「会員 毎月第一、第三土曜日午前10時から正午まで、柏公民館で学んでいます。入会金千円、会費は教科書代を含み月千五百円。問い合わせは、三浦さん(電話46-072四)へ。

### ●お出かけください

◇手賀沼写真展 6月11日から同30日まで、高田近隣センターで開催。時間は午前9時から午後5時まで、月曜日は休館です。主催

### ●参加しませんか

◇「大正琴の会」講習会 6月18日と同25日午後1時から同5時

## センター

### 増尾近隣センター

▽公民館「着付け教室」  
○とき 6月22日から12月21日までの土曜日午前10時から正午まで(計十五回) ○定員 三十人  
○教材費 千円 ○申し込み費用を添えて6月14日午前10時から

### 永楽台近隣センター

▽児童センター「お母さんのための講演会」  
○とき 6月14日午前10時から同11時半まで ○演題と講師 「ステキなお母さん」子供が見ている母親の生き方・流通経済大学教授 渡辺博史さん ○定員 先着五十人(子供同伴可) ○費用 無料 ○申し込み 6月11日午前9時から同センターへ電話か直接に

### 田中近隣センター

▽公民館「写真教室」  
○とき 6月22日から8月31日までの毎週土曜日午後1時半から同3時半まで(7月27日を除く計十回) ○対象 中学生以上、十五人 ○費用 三千五百円 ○申し込み 費用を添えて6月14日午後1時半から同センターへ電話か直接に ○問い合わせ 同センター(電話33-1000)へ。

### 婦人・児童センター

▽「奥久慈サマーキャンプ」  
○とき 準備会7月14日、キャンプ(茨城県久慈郡)7月24日から同26日、反省会8月2日 ○対象 小学四年生から中学三年生までのかた ※準備会から反省会まで参加できるかた ○定員 永楽台近隣センター三十五人、豊四季台婦人児童センター二十五人、計六十人 ○費用 五千円

### 新田原近隣センター

▽公民館「子ども映画会」  
○とき 6月30日午後1時半から同3時40分まで ○定員 三百人(低学年の小学生は保護者の同伴が必要) ○費用 無料 ○上映作品 「ミリ子は負けない」・「二十四の瞳(ひとみ)」ほか ○用意する物 上履き・ビニール袋・敷物 ○申し込み 当日同センターへ直接に ○問い合わせ 同センター(電話67-127六)へ。

同センターへ直接に ○問い合わせ 同センター(電話74-172一)へ。

は市環境対策課と高田近隣センター運営協議会。手賀沼の写真展を示すほかビデオ「よみがえれ清水」を上映します。問い合わせは同センター(電話44-92九)へ。

◇第2回柏市民吹奏楽定期演奏会 6月23日午後2時から、柏市民文化会館大ホールで開演します。曲目は「祝典序曲」ほか。入場料は二百五十円。全席自由席です。前売券の申し込みと問い合わせは、柳沢さん(電話64-04六〇)午後7時以降)へ。

◇花ショウブ展 新富花ショウブ愛好会では、6月15日、同16日午前9時から午後5時まで、新富近隣センターで開きます。お気軽にどうぞ。問い合わせは、小島さん(電話44-03三五)へ。

まで、教育福祉会館五階の和室で開きます。費用は無料。大正琴を持っているかたは、持参してください。問い合わせは、渡辺さん(電話52-16五三)へ。

◇韓国語入門講座 対象は初心者で先着二十人。7月2日から8月20日までの毎週火曜日、午前10時から同11時20分まで柏市消費生活モニターグループで。費用はテキスト代二千五百円。申し込みなどは電話で6月20日までに東葛地区日韓親善交流協会(電話64-14六七)へ。

◇これからの婦人の生き方を考えるための講演会 6月18日午前10時から正午まで、教育福祉会館四階集会室で行います。講師は水野治太郎麗澤大学教授。参加費は無料。当日、会場へ直接おいでください。人生八十年時代、子育て後の四十年をどう生きていったらいいのかを共に考えませんか。詳しくは、石井さん(電話67-182九六)夜間)へ。

## 6月15日は「県民の日」同16日は「家族スポーツの日」 みんなで参加しましょう!

—レクリエーション・スポーツの集い—

「県民の日」・「家族スポーツの日」にちなみ、4会場で開催します。

- とき 6月15日(日)・16日(月) 午前9時～正午
- ところ 柏三小、高田小、逆井小、松葉一小的各小学校
- 内容 グランドゴルフ・綱ひき・レクリエーションゲームほか

※雨天でも行います(ただし、種目に変更があります)  
※このほか16日には、市民体育館でジョギング(午前9時～同11時)とトレーニング講習会(午後2時～同3時半)を行います

○問い合わせ 社会体育課か市民体育館 ☎64-9573へ

## 11日から新庁舎で執務

柏税務署 電話番号も変わります

柏税務署は、6月11日から新庁舎(柏市あけはの二丁目1-30=別図)で業務を行います。なお、電話番号も☎46-2321に変更されていますので、ご注意ください

○問い合わせ 柏税務署 ☎46-2321へ

### ■柏税務署新庁舎の案内図



## 「富勢村誌」 きょうから販売

—価格は2,500円—

「富勢村誌」は、長らく品切れとなっていました。このほど第2版が出来上がりきょうから販売します。村政や行事、風俗、自然などが、統計資料を織り交ぜてわかりやすくまとめられています

- 体裁 B5版 430ページ  
クロス貼り、箱入り
- 価格 2,500円
- 販売場所 市史編さん室と広報広聴課

